

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルリアルスポット相場は、国内外の材料に乏しいことから動意も限定的となり、3.11台半ばで取引を終えた。引き続き3.10割れが意識される展開であるが、社会保障改革の進展やインフレ率の目標値への収斂、プラス成長など、ポジティブな材料は既に大方市場に織り込まれているとの見方が優勢であり、リアル買いがさらに加速するには、いずれもマーケットの期待を上回るシナリオが現実化する必要があるとの意見が指摘されている。社会保障改革については、2日にTemer政権を支持している現職のRodrigo Maia氏が293票を獲得して下院議長に再選されたことで、①政府原案が議会との折衝によって骨抜きにされない、②遅くとも今年第2四半期までに議会での承認が得られる(大統領主席補佐官のPadilha氏も、「6月30日までの承認を目指す」と発言している)、との期待が高まっている。Odebrecht社の司法取引の行方がリスク要因として意識されているものの、政治の安定性を大きく損なうほどのインパクトはない、との見方にマーケットは傾斜しつつあり、当初想定されたほどの警戒感は足許で感じられない。

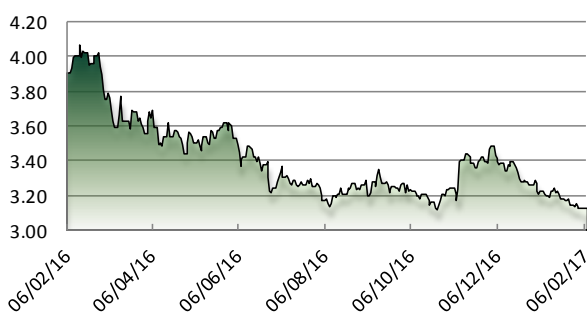
ブラジル中銀が公表した週次サーベイ(FOCUS)では、年末の成長率が+0.49%、政策金利が9.50%といずれも前週とほぼ同水準となった一方、インフレ率(IPCA)見通しが4.70%から4.64%へ引き下げられた。また、2018年の成長率が、2.20%から2.25%へ引き上げられている。

マーケットデータ

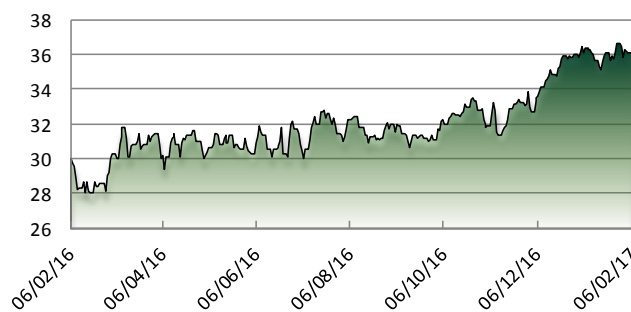
Indicator		Unit	2月3日	2月6日	前日比	1月6日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3.1230	3.1193	-0.0037	3.2226	-0.1033
	対円	JPY	36.05	35.82	-0.23	36.31	-0.49
	対ユーロ	BRL	3.3629	3.3525	-0.0104	3.3943	-0.0418
円	対ドル	JPY	112.61	111.74	-0.87	117.02	-5.28
	対ユーロ	JPY	121.44	120.12	-1.32	123.25	-3.13
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	64,954	63,993	-961	61,665	+2,328
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	239.3	238.1	-1.2	259.3	-21.2
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.60	10.57	-0.03	11.37	-0.80
DI Future Jul17 (金利先物)		%	11.74	11.74	-0.03	12.24	-0.45
3 Months US Dollar Libor		%	1.034	1.034	+0.000	1.010	+0.024
CRB Index (国際商品指数)		Index	193.2	192.2	-1.0	193.5	-1.3

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルリアルスポットチャート



リアル円スポットチャート



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。